

# パラダイス AIR

# INDEX

目次：	2
パラダイス AIR とは ～一宿一芸のトランジットポイント～	3
3年目平面プラン	4
ロングステイ・プログラムについて	5
ショートステイ・プログラムについて	6
パラダイス AIR 運営体制	7
サポート体制について	8
図版	9
別添資料：	
パラダイス AIR プレイベント   レクチャー「What is AIR?」ご案内	

# パラダイス AIR とは

## 一宿一芸のトランジットポイント

このたび、松戸まちづくり会議ではパチンコスロット店「楽園」の協賛を得て、店舗ビル上層階の空きフロアを活用した《パラダイス AIR（ばらだいすえあー、以下「本 AIR」）》※1 を開設します。かつて宿場町として栄えた千葉県・松戸駅前、江戸と水戸をつなぐ拠点として多くの逗留者が行き交いました。地元住民の邸宅には、過去に訪れた文人画人が宿泊料代わりに残した作品が今も残るといいます。本 AIR はこうした松戸宿の歴史伝統を踏まえた「一宿一芸」をコンセプトとする、芸術家の国際的な滞在制作拠点となります。《パラダイス AIR》の名称はビルオーナーであるパチンコスロット店の名称に由来しています。海外客や LCC が降り立つ成田空港と東京都心の中間に立地し、また松戸駅前から徒歩 2 分の好立地にある本 AIR は、国内外の若手芸術家の新しいトランジットポイントになるはず。ホテル跡地となる空きフロアにおいて、パチンコという日本独特の文化・施設を巻き込んだ本 AIR の構想には、海外のアーティストからも注目が集まりつつあります。

本 AIR では 2 つのプログラムを提供します。海外の芸術家に資金的支援はもちろん、地域社会との関わりをサポートして長期滞在を受け入れる「ロングステイ」がコアプログラムとなります。また国内の若手芸術家の多くは、都心に立ち寄って活動しています。本 AIR は地域密着の「一芸」提供により宿泊できる短期滞在の「ショートステイ」を合わせて提供し、松戸への滞在を促します。

このレジデンス運営により多くの芸術家が松戸に集い、日本の芸術文化の新しいトランジット・ポイントが生まれることを目指します。また、彼らのステップアップとともに、まちづくりにおいても寛容性が育まれ、創造的な活動が生まれる環境が実現することを期待しています。

なお本 AIR は 2 部屋からなりますが、初年度は同フロア内に 6 部屋の SOHO 物件を併設します。AIR により多様なアーティストが訪れる付加価値を持つこの SOHO は、クリエイターのオフィスやスタジオ、兼住宅として活用される見込みです。SOHO 部分からの利益を移転することにより、本 AIR は 3 年後には民間財源のみで持続可能な芸術文化施設となる見込です。

※1 アーティストインレジデンス（Artist In Residence、以下 AIR）とは、芸術家に一定期間、滞在場所と制作場所を提供し、芸術家の制作活動を支援するプログラム。

# 3年目 平面プラン

8部屋のうち、2部屋をAIRのスペースとして活用、他の6部屋はSOHOスペースとして転貸する。3年間の中でフロアを拡大させ、SOHOからの利益をAIR運営に還元する仕組みを形成。民間活動で持続可能な施設とする。

	SOHO	→	パラダイス AIR	
1年目	6 ROOM	→	1 ROOM	／
2年目	14 ROOM	→	2 ROOM	57%
3年目	14 ROOM	→	2 ROOM	100%
				independent%



## ハマトモビル 4F

# ロングステイ・プログラムについて

〈ロングステイ・プログラム〉では国際的な活躍を目指すアーティストを国外から招待または公募します（本年度は招待の予定）。元ラブホテルである建物の防音性などが優れている点等を活用した作品制作を、市民とともにサポートします。滞在アーティストには、渡航費、制作費などの資金を提供します。滞在アーティストには、松戸での滞在制作の他、自己紹介プレゼンテーション、オープンスタジオ、滞在終了時に公開インタビューをして頂き、アーティストの希望によって成果発表を行います。アーティストの選考については、初年度は運営側の招待、2年目以降は公募を中心としていく予定です。公募の審査については事前に作品プラン、ポートフォリオを提示する形で行います。招待・公募に関わらず「地域との対話を楽しめること」が参加の条件であり、特色になります。

## 〈ロングステイ・プログラム〉実施概要

運用開始予定：2013年10月（パラダイス AIR グランドオープン）

実施予定期間：毎年秋

滞在期間：45日以上60日まで

招聘人数：1名（2年目以降は2名、または2組）

提供するもの

- ・滞在部屋（パラダイス AIR）
- ・アーティストの居住地から松戸までの往復1回分の交通費（上限9万円）
- ・制作費（上限10万円まで。プランを提出の上、事務局と協議し決定します。）
- ・アーティストフィー（10万円）
- ・生活や制作のサポート

# ショートステイ・プログラムについて

〈ショートステイ・プログラム〉では、ロングステイで使用しない期間を、国内外で活動するアーティストに短期での滞在場所として、無償で提供します。滞在アーティストはその代償として、松戸市内でライブパフォーマンスや上映会などの一芸を披露します。発表のチャンスが少ない若手アーティストに発表の場を提供し、その活動を支援し、松戸に多様な表現が見れる機会を作り出すギブ＆テイクを実現します。地方から東京に出張して来るアーティストやアート関係者、全国ツアー中のミュージシャンなどの滞在を想定し、日本の新しいトランジットポイントを目指します。

## ショートステイ・プログラム実施概要

実施予定期間：随時（但し、ロングステイで使用する期間を除く。）

滞在期間：原則として、最長で3日間（2泊）

招聘人数：1名または1組（2013年度）

提供するもの：

- ・滞り場所（パラダイス AIR）
- ・発表会場のコーディネート（MAD City Gallery、Lift Cafe、その他公共空間などを想定）
- ・広報協力（独自 Web サイト、SNS など）

宿泊申込方法（案）

滞在希望日の3週間前までに申込書に必要事項や一芸プランを記入し、ウェブサイト上フォームにて申し込み。

事務局で空き状況とプランを協議の上、2週間前までに決定します。

# パラダイス AIR 運営体制

## 松戸まちづくり会議 / 暮らしの芸術都市 について

松戸まちづくり会議（代表幹事：稲葉八朗（本町自治会会長）、副代表幹事：鈴木征男（平潟自治会会長））は2012年5月に結成された団体です。松戸駅周辺に位置する19の町会および町会連合会から、会長が参画し、事務局を松戸市および株式会社まちづくりエイティブ（代表取締役：寺井元一）が務め、対象地域におけるまちづくり活動を推進しています。本年は、まちづくりに関わる自主事業のほか、2010年より開始された松戸市事業「松戸アートラインプロジェクト」の後継となる「暮らしの芸術都市」を開催します。

松戸アートラインプロジェクト <http://matsudo-artline.com/>

松戸まちづくり会議 <http://www.facebook.com/matsudomachizukuri>

## 事務局運営の株式会社まちづくりエイティブについて

株式会社まちづくりエイティブはクリエイターやアーティストを誘致し、地方都市のエリア価値向上を図る、まちづくり会社です。シティプロモーションのイベント企画運営、クリエイター向けの特異な不動産サービス のほか、新旧住民のコミュニティデザイン事業に取り組み、ソフト面による創造的な地域活性を実現してまいります。現在は千葉県・松戸駅周辺を「MAD City」とブランディングし活性化を図る、「MAD City プロジェクト」を推進しています。

まちづくりエイティブ <http://www.machizu-creative.com/>

MAD City プロジェクト <http://madcity.jp/>

## パラダイス AIR 運営概要

名称：パラダイス AIR（ぱらだいすえあー）

住所：千葉県松戸市本町15-4（JR/新京成 松戸駅西口 徒歩3分）

規模：2室（平均39平米）

時期：2013年6月30日～

運営：松戸まちづくり会議

ディレクション：中島佑太（現代芸術家）、森純平（建築家）

コーディネート：庄子渉（音楽家）

企画：株式会社まちづくりエイティブ

協力：浜友観光株式会社



# サポート体制について

## サポート内容

松戸まちづくり会議では、パラダイス AIR に対して以下のようなサポートを行う。

- ・市民サポーターによる滞在サポート。
- ・地元アーティストによる制作サポート。
- ・制作及び発表のための機材品レンタル。
- ・公共空間等のまちの資源の活用するためのサポート
- ・地域住民との交流サポート

## 中島佑太 | NAKAJIMA Yuta

パラダイス AIR ディレクション担当／ワークショップサポート

サポート内容：ワークショップ企画／運営サポート、制作サポート（概念構築、テクニカル）、デザイン

現代芸術家。1985年群馬県前橋市生まれ、2008年東京藝術大学卒業。28歳、現在群馬県前橋市在住。

松戸アートラインプロジェクト 2010からの参加アーティスト。代表的な活動に、アーティストユニット・毛原大樹×中島佑太による住民同士の井戸端会議をそのままラジオ放送する《FM ゆめ団地 88 メガヘルツ》、研究者・石幡愛と千葉県松戸市の住民からいらなくなった本とその本にまつわる物語を集めて作る《図書館》、主な展覧会に、『3・11とアーティスト | 進行形の記録』（水戸芸術館／茨城）などがある。また、日本国内や韓国などでアーティストインレジデンスに参加する他、全国各地にて多数のワークショップの企画運営などに携わる。

HP / <http://houseof.exblog.jp> (出来事のホームセンター ジョイフル中島 !!)

## 森純平 | MORI Jumpei

パラダイス AIR ディレクション担当／テクニカルサポート

サポート内容：イベントコーディネーター、制作サポート（展示構成、テクニカル）、デザイン

建築家。1985年マレーシア生まれ、2011年東京藝術大学大学院終了。28歳、現在千葉県在住。

在学時より建築から時間を考え続け、舞台美術、展覧会、コンサート等状況を生み出す現場に身を置きつづける。主な作品に alice (ナントビエンナーレ)、引戸庵、マイタワークラブ、おっとり社 (<http://ottr.li>) の企画運営など。フランスナントビエンナーレにてレジデンス制作経験。他、多くのアーティストと協働して作品制作、展示企画などを多数手がける。2011年より東京藝術大学建築科教育研究助手。 <http://junpei1.com/>

## 庄子 渉 | SHOJI Wataru

パラダイス AIR コーディネーター担当／イベントサポート

サポート内容：イベントコーディネーター、制作サポート（音響）、通訳

東京藝術大学卒業。26歳、現在東京都在住。本人自身がコンピューター音楽の現代アーティストでありながら、在学中より音楽家や建築家とともに古民家を改装したシェアスタジオ「おっとり舎」を立ち上げ、国内外のアーティストを迎えて、音楽イベントやレコーディングなどの企画、制作を行ってきた。また非常勤で東京藝術大学の助手も務めている。



# PHOTO

【図版に関するお問い合わせ】

以下 URL よりダウンロードして下さい。

<http://flickr.com/gp/matsudomachizukuri/837E3E/>

